国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Re

（案）

令和２年10月13日
国土交通省中部地方整備局
名古屋国道事務所

安全・安心な自転車通行空間の更なる創出へ

～自転車ネットワーク整備計画について～

１．概　　要

名古屋国道事務所では、これまでに名古屋市内において歩行者や自転車の利用が多い国道19号伏見通や桜通等で自転車通行空間の整備を進めてきたところです。

また今年度に入り、ウィズコロナの新しい生活様式で自転車交通量の増加が想定される中、国土交通省では、自転車通行空間の整備計画を全国で策定し整備を推進することとしています。

このような状況を踏まえ、自転車通行空間の当面整備を推進する箇所について、国管理国道と名古屋市管理道路で、延長約20kmの整備計画を策定しましたのでお知らせします。

２．資　料

○ 資　料　　名古屋市内における自転車通行空間の整備方針について（案）
○【参考】　自転車通行空間の整備形態イメージ

配　布　先
中部地方整備局記者クラブ

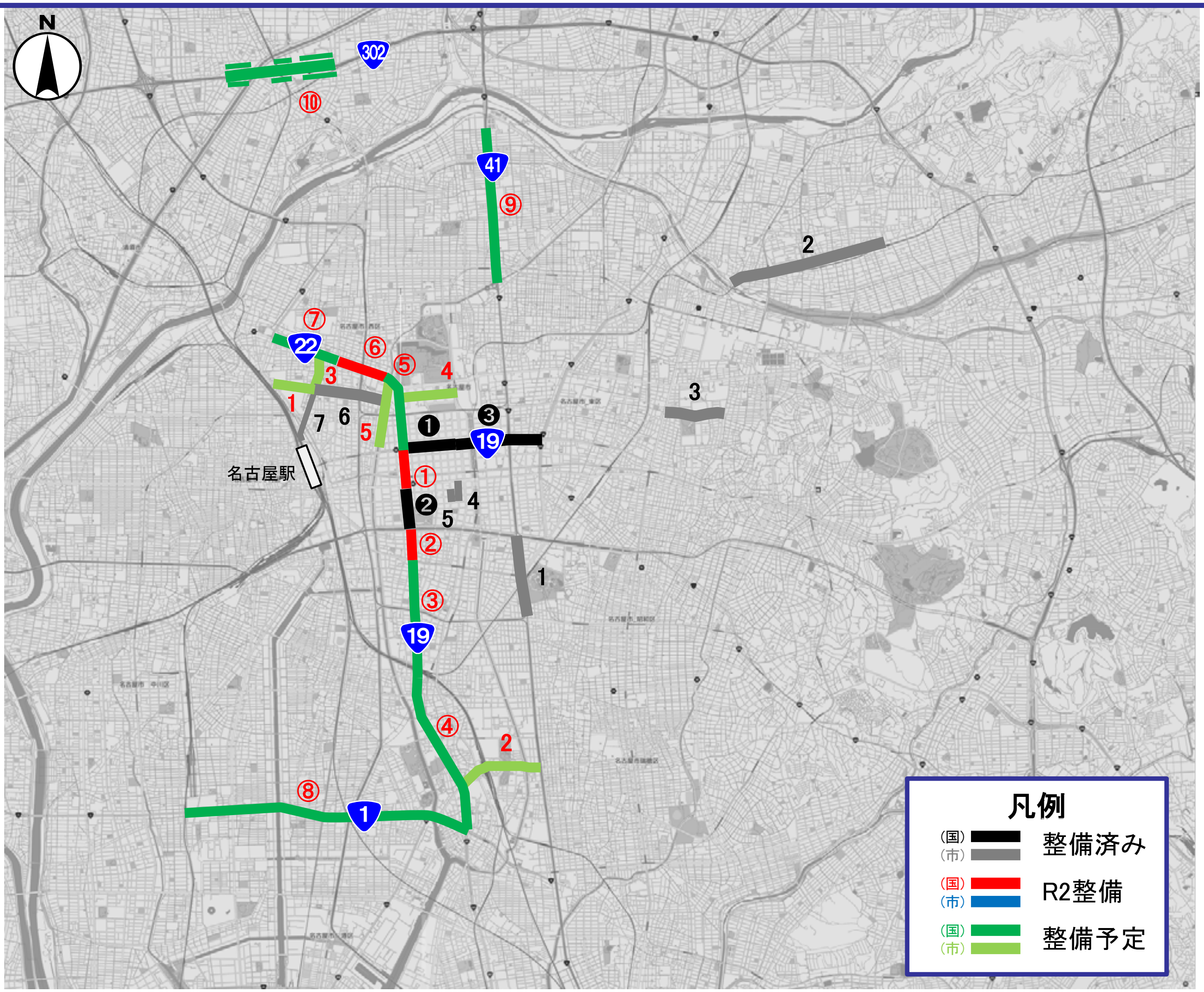
問い合わせ先			
国土交通省中部地方整備局			
名古屋国道事務所　副　所　長	保庭（ぼてい）　正人（まさと）		TEL：052-853-7320
事業対策官	岩田（いわた）　成人（しげひと）		FAX：052-854-2517

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル　#9910（通話料無料・２４時間受付）

名古屋市内における自転車通行空間の整備方針について（案）

資料

○アフターコロナの「ニューノーマル」で想定される自転車交通量の増加へ対応するため、名古屋市内において、自転車通行空間を今年度、国管理国道で約1.9ｋｍを整備。
○さらにR3年度以降に国管理国道で約14.4ｋｍ、名古屋市管理道路で約4.1ｋｍの合計約18.5ｋｍを追加して、概ね３ヶ年で約20kmを整備する予定。
○整備形態は、基本的に自転車専用通行帯または車道混在により整備。



地図出典：(c)NTT空間情報

名古屋市内における自転車通行空間の整備方針について（案）

国土交通省

■国管理国道

番号	路線	区間	延長(km)
整備済み			
❶	国道19号	日銀前～伊勢町通	0.8
❷	国道19号	若宮北～御園座前	0.6
❸	国道19号	伊勢町通～小川	1.3
小計			2.7
R2整備			
①	国道19号	御園座前～日銀前<一部改良>	0.5
②	国道19号	西大須～若宮北<社会実験実施中>	0.6
⑥	国道22号	幅下橋西～押切	0.8
小計			1.9
R3以降整備			
③	国道19号	金山新橋南～西大須	1.8
④	国道19号	熱田神宮南～金山新橋南	2.4
⑤	国道22号	日銀前～幅下橋西	1.1
⑦	国道22号	押切～上更	1.0
⑧	国道1号	熱田神宮南～中島駅南	4.3
⑨	国道41号	北警察署南～中切町5	2.2
⑩	国道302号	木前町～玉池町	1.6
小計			14.4
合計			**19.0**

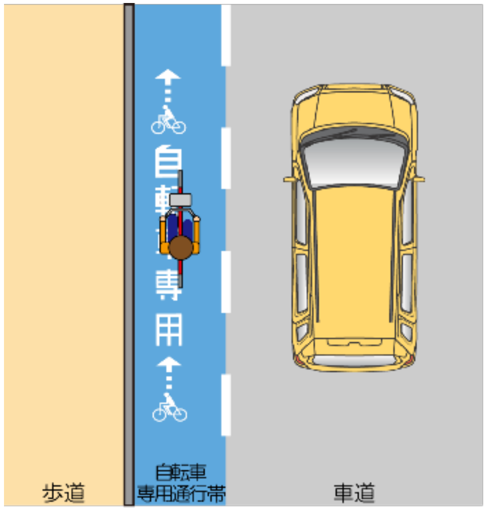
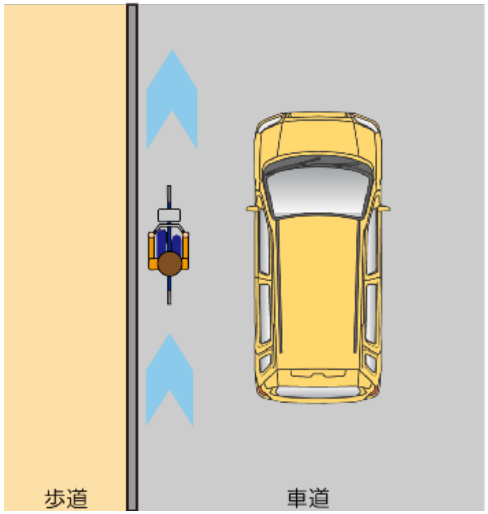
■市管理道路

番号	路線	区間	延長(km)
整備済み			
1	市道堀田高岳線	丸田町～東効通2	1.2
2	県道15号	矢田川～小幡	2.3
3	市道弦月若水線	都通～名電高東	0.9
4	市道伊勢町通	ロフト前～広小路伊勢町	0.3
5	市道呉服町通	ロフト前～入江町通交差部	0.2
6	市道西薮下塩町線	西薮下～幅下1	1.1
7	市道西薮下輪ノ内町線他	西薮下～タワーズ北	0.8
小計			6.8
R3以降整備			
1	市道則武新町三丁目第1号線	則武新町4～西薮下	0.6
2	市道豆田町線	旗屋町～堀田通5	1.2
3	市道菊井一丁目第1号線	西薮下～菊ノ尾	0.5
4	市道公館東西第2号線他	中日新聞社北～県庁前	0.8
5	市道木挽町通	幅下橋東～桜橋東	1.0
小計			4.1
合計			**10.9**

今後概ね3か年で、約20kmの整備を推進

注）国管理国道のR2整備①については、市管理道路横断部を改良するもの
注）R3以降整備については、今後詳細を調整していくため、変更の可能性がある

【参考】自転車通行空間の整備形態イメージ

名称	イメージ	事例
自転車専用通行帯※		 国道19号（名古屋市）
	※自転車専用通行帯で整備する箇所においても、交差点や交差点の周辺で車線が増えること等により必要な幅が確保できない部分においては、車道混在の形態となる	
車道混在		 国道153号（豊田市）